

●数字で見る愛知教育大学●

令和7年5月現在



歴史

152年



取得可能な
教員免許

6種類 (全校種)

幼稚園 小学校 中学校12教科
高等学校15教科
特別支援学校 養護教諭



県内市町村・
教育委員会等との連携

62

県内 54(県内全市町村)
県外 8



附属学校園7つ

幼稚園
小学校(2校)
中学校(2校)
高等学校
特別支援学校



教員就職者数

全国1位

(4年連続)

教員養成課程卒業者 751人
正規採用+臨時任用 539人
(令和6年12月文部科学省発表)



国際交流協定

15カ国
29校



常勤教職員数等

役員数 8人

教員数

[大学] 191人

[附属学校園] 185人

研究員数 2人

職員数 153人

[合計] 539人



学生・生徒数

[学部] 3,720人 [大学院] 249人 [専攻科] 19人 [附属学校園] 2,480人

[合計] 6,468人



国立大学法人愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

愛知教育大学未来基金の種類

愛知教育大学未来基金による事業

未来基金は、教育研究活動に関する支援事業、修学に関する支援事業、国際交流の推進に関する支援事業、教育研究環境に関する整備事業などに幅広く活用しています。

愛知教育大学未来基金の種類

教育研究基金

課外活動で優秀な成績を収めて表彰された学生への報奨金の支給や、海外の交流協定大学から受け入れた留学生及び本学から交流協定校への留学者の支援として奨学金の支給などを行っています。

AUE修学支援基金

経済的な理由で修学に困難がある学生への学資支援奨学金の支給や、学資負担者の死亡・倒産・解雇などにより家計が急変し、修学が困難となった学生への緊急支援奨学金の支給などを行っています。

附属学校園支援事業基金

附属学校園の施設・設備・教材・図書等教育学習環境の充実や周年事業の実施など、附属学校園の教育活動等に対する支援のための寄附金です。

プロジェクト等使途限定基金

上記の基金と別に特定の目的の事業を実施するため、使途を特定する寄附金です。
現在実施：子どもキャンパスプロジェクト(令和5年11月～)

愛知教育大学未来基金の支給実績

奨学支援として 6名に 60万円

留学希望学生への留学支援に 160万円

留学生・研究生の受入に 175万円



寄附等には以下をご確認ください。

<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/kikin/about.html>

愛知教育大学未来基金に関するお問い合わせは
以下までお願いします。
広報課 未来基金事務局
TEL:0566-26-2139
kikin@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

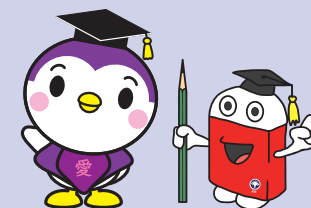


財務リーフレット

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



2025



愛知教育大学公式マスコットキャラクター
愛教ちゃん(左)とエディ(右)



国立大学法人
愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION



財務に関する
詳しい情報はこちら

教育・研究環境の整備

キャンパスマスタープラン及びインフラ長寿命計画に基づいて、附属岡崎中学校普通教室の改修を行いました。本改修では、安全対策を中心とした環境改善に加え、これからの時代の学びに対応した教育環境の向上を目指すものとして、各教室にはプロジェクター映像の投影が可能なホワイトボードを新たに設置し、オンライン授業やICTを活用した実践的な学びにも柔軟に対応できる教育空間を整備しています。また、施設の省エネルギー化に加え、エレベーターの新設や屋外廊下の段差解消等のバリアフリー機能を向上させることで、生徒が安全に活動できる空間整備を実現しました。

令和7年3月完成
附属岡崎中学校 普通教室
延床面積：1,506㎡



Before

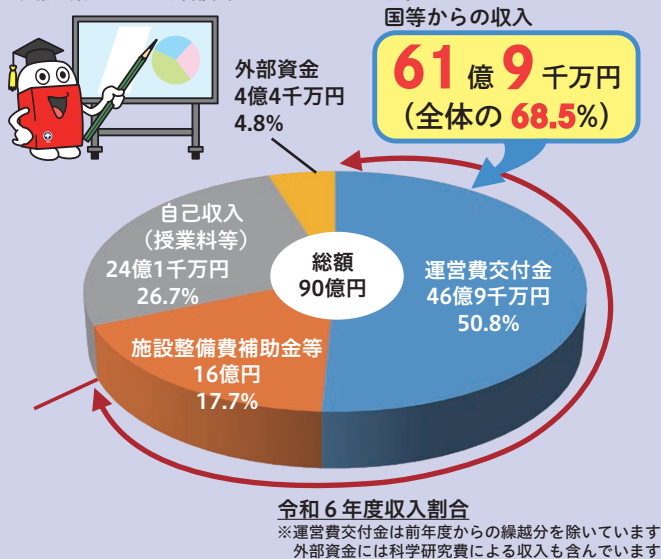


After



愛知教育大学を支える資金

事業を行うに当たって必要な収入は、大きく分けて、運営費交付金などの国から交付される運営資金、授業料などの自己収入、受託研究などの外部資金などになります。



教育活動（学生支援）

令和6年度における教育に係る経費は約63億3千万円となりました。このうち、学部・大学院の学生への教育活動費は約33億9千万円となりました。

教育経費（人件費、固定資産など）	63億3,281万円
うち学部・大学院の学生への経費	33億9,341万円
学生数（令和6年5月1日現在）	3,983人



学生一人当たり
に換算すると
約**85万円**



入学科・授業料の免除

入学科は**75**人の入学生へ約**1,480万円**、
授業料は前期後期累計**645**人の学生へ
約**1億2千万円**の免除を行いました。

クラウドファンディングを活用した事業

附属岡崎小のシンボル くすのき復活プロジェクト

治療が必要になった附属岡崎小学校のシンボルツリーであるくすのきを元気にしようと、6年生の児童が復活プロジェクトに取り組みました。

募集期間：令和6年5月2日～令和6年7月31日
目標金額：350万円

寄附件数：**165**件

寄附総額：**395**万円



現在のくすのきの様子



皆様のご支援により、目標金額を達成し、くすのきの治療を開始することができました。次年度以降の治療にも使わせていただく予定です。

樹木医とくすのきの観察

